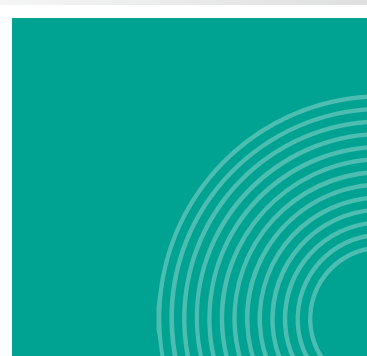
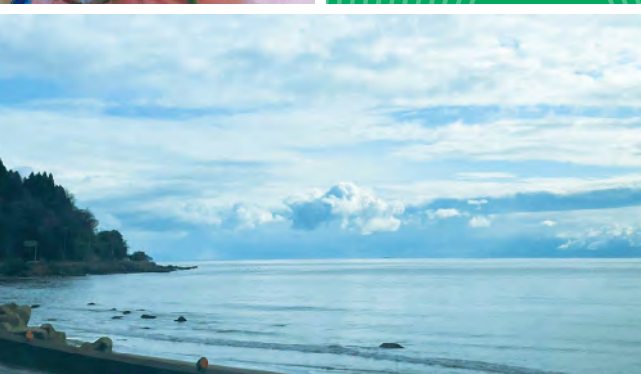
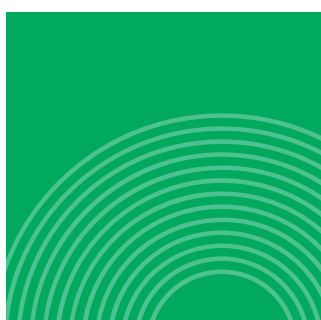


さわやか

一般社団法人 日本在宅介護協会

年次活動報告
2024

令和6年10月1日発行



リニューアル記念号！

特集 令和6年能登半島地震被災地における入浴支援

介護を必要とするすべての人々が 安心して暮らすことができる社会を

去る令和6年6月25日、令和6年度通常総会及びその後の理事会において、森信介前会長・香取幹前専務理事の辞任に伴い、会長、副会長、専務理事、及び常任理事が理事の互選によって選出されました。ここに、このたび就任した森山典明新会長よりご挨拶させていただくと共に、同会長を筆頭とする新執行体制がスタートしたことをご報告申し上げます。 ※新役員体制はP.17に記載。

新会長メッセージ

このたび森会長の後をうけて会長を務めることになりました、アースサポート代表の森山典明でございます。会長就任にあたり、ご挨拶申し上げます。まず何よりも、前任の森会長のご尽力に心より御礼を申し上げます。また、会員の皆様には、日頃より質の高い介護サービスの提供にご尽力いただき深く感謝申し上げるとともに、協会活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会の歴史は長く、設立経緯は1980年代後半に遡ります。当時、介護保険制度導入に向けた検討が進む中、ガイドライン策定やシルバーマーク制度導入と並行して厚生省（現厚生労働省）辻哲夫室長指導のもと介護団体設立準備委員会が発足、1988年に23社による全国入浴福祉事業協議会が設立されました。翌年、全国在宅介護事業協議会が設立され、この2つの団体が合併して1998年に日本在宅サービス事業者協会（現在宅協）がスタートしました。現在、全国11支部・4部会、12,400事業所・職員199,000人が活動しています。

今、私たちは「人材不足、ニーズの複雑・多様化、煩雑な事務処理への対応、生産性向上による効率化、収益低迷」といった様々な課題に直面しています。当協会が設立から一貫して守り続けてきた「設立趣旨、理念、理事会と会員の協力、災害時の入浴車や職員派遣を通じた被災地支援、サービスの継続・質向上・効率化、会員事業者の健全運営と成長発展、情報収集・発信・多職種連携」を活動の軸とし、会員事業者が協力・連携することにより、これらの課題を乗り越えることができると考えております。

介護を必要とするすべての人々が安心して暮らすことができる社会を目指し、支部活動を通じた全国の会員事業所支援、4部会による専門性の追求と質向上に加え、業界を代表する在宅介護団体として厚生労働省・行政・関係機関との連携、協力、協働を深めながら、現場の実情に適した提言を行って参ります。私の今まで介護事業51年間の経験と、理事・監事・支部・部会の各役員や委員と全力で取り組む所存でございますので、会員・関係機関の皆様におかれましては、ご理解とご協力及びご支援を賜りますよう、宜しくお願い致します。

Contents

03 巻頭特別寄稿

04 日本在宅介護協会の活動

07 令和6年度通常総会開催報告

10 会員事業所 Pick up

11 部会・各支部の活動報告

14 インタビュー
～在宅介護に期待したいこと～

リニューアルの お知らせ

当協会の年次活動報告『さわやか』を
全面リニューアルしました。

今号より、当協会の1年間の活動報告に加え
て、会員の皆様にお役立ていただける情報
を提供する、また交流促進に役立つさまざ
まな企画をお届けします。

Relay Column

介護報酬議論を通じ考える機会や 仲間に恵まれたことに感謝

この夏はパリ五輪をテレビ観戦しま
した。長年努力を積んだアスリートの
躍動に感動する一方、不可解判定も散
見され、涙する選手の姿に同情する場
面もありました。人による判定には宿
命的に誤審がつきものであり、反省か
らVAR導入等改善策が講じられている
競技もあります。さてこの一年、『良質
な介護とは』『何が適切な介護報酬か』
『真の国民の利益のために』等、定義
や判定が不可解な介護分野の報酬議
論がありました。この議論を一緒に考
える機会や仲間に恵まれたことに感謝
したいと思います。



日本在宅介護協会 副会長

稲葉 雅之

今回は……

日本在宅介護協会 副会長

北村 政美さん

です。



日本在宅介護協会 会長

森山 典明

Profile

1973年 日本初の民間在宅介護（寝具丸洗い衛生加工・
訪問入浴）を開始。訪問入浴シルバーマーク委員として
品質基準を策定。多数の介護関係団体会長・委員等を
歴任。アースサポートグループ代表、空手五段・師範。

15 研修会・セミナー一覧

17 会員法人一覧

誌面リニューアル記念!!

／ 巻頭特別寄稿 ／



『さわやか』の全面リニューアルを記念して、東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員、医療経済研究・社会保険福祉協会理事長の辻哲夫氏に特別に巻頭へご寄稿をいただきました。当協会は、1988年に前身の1つである全国入浴福祉事業協議会が辻氏のご指導のもとに設立した経緯があり、厚生省（当時 ※以下同）ご出身の辻氏は当時をよく知る貴重な方でもあります。本誌リニューアルに向けたご厚意に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

日本在宅介護協会の草創期を振り返って

私は1987年に厚生省のシルバーサービス振興指導室長（当時）に着任しましたが、その任務は、日本の本格的な高齢化に向けて、創意工夫と活力という民間事業者の持ち前の力を生かした高齢者向けサービスを振興することでした。早速、幅広い民間関係者によりシルバーサービス振興会を設立して頂き、その指針の下で特に在宅介護サービスの振興を図るため、これに取り組む民間事業者が自主的に結集し、そのサービスの質と効率性の向上を図る活動をして頂くことを目指しました。

そのような中で、民間事業者としていち早く在宅介護サービスの業態を確立していたのが訪問入浴サービス業界であり、先ずその関係者により全国入浴福祉事業協議会が設立されました。そして、同協議会が、自主的にサービスの質と効率性を担保するためのシルバーマーク制度の実施（同制度はその後介護保険の事業者指定基準に移行）の先鞭をつけて下さったことは懐かしい思い出

です。それに続き全国在宅介護事業協議会が設立され、両団体の合併により、日本在宅サービス事業者協会（現在宅協）の設立に至ったのです。

その後四半世紀余を経て在宅介護サービス業界がここまで立派に発展したのは、在宅高齢者とその家族の笑顔を見たいという思いを大切に、様々な在宅介護サービスに取り組んでこられた日本在宅介護協会の歴代の幹部をはじめ同協会関係者の皆様のご努力の賜物と深く敬意を表します。

今後、日本は85歳以上人口が急増し、1000万人に達するという正念場を迎えますが、これからこそ民間事業者がその持ち前の力を発揮し、時代の要請に応える形で国民の幸せに寄与していく必要があると考えます。

日本在宅介護協会の関係者の皆様が、これまで築いてこられた在宅介護サービスの実践内容を更に発展させ、一層のご活躍をされますことを心より祈念いたします。

東京大学高齢社会総合研究機構客員研究員
医療経済研究・社会保険福祉協会理事長

辻 哲夫 氏

Profile

1971年厚生省入省。厚生労働事務次官などを経て2009年東京大学高齢社会総合研究機構教授に就任。特任教授を経て現職に至る。専門分野は、社会保障政策 / 高齢者ケア政策。



日本在宅介護協会の活動

CLOSE UP!

令和6年能登半島地震被災地における入浴支援

日本在宅介護協会では、石川県および厚生労働省からの要請を受けて、令和6年能登半島地震の被災地に訪問入浴車と専門スタッフを派遣し、お風呂に入れない要介護高齢者・障がい者の方々の入浴支援活動を行いました。この活動は、2004年新潟県中越地震、2011年東日本大震災、2016年熊本地震など、大規模自然災害が発生する度に行っています。

今回は、一般社団法人『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会（略称「民介協」）と合同で行い、民介協理事長の企業が所有する給水車を

を活用し、断水が続いていた輪島市、珠洲市、能登町を中心に活動しました。

現地では、発災から1ヶ月以上も入浴できなかった高齢者・障がい者が多数おられ、設備が故障した高齢者施設や地域の福祉避難所などを訪問して入浴を実施しました。

極度の疲労やストレスから束の間解放され、心身ともリラックスされた入浴者の中には、涙を流して喜ばれる方も多くいらっしゃいました。また、ご本人はもとより、ご家族や施設職員、自治体の方々も、自分のことのように心から喜んでくださいました。



活動期間 : 2024年2月5日～3月31日(56日間)

入浴者数 : 延べ1,060人

派遣職員数 : 延べ62人

参加企業数 : 17社

派遣入浴車数 : 延べ17台

活動に従事した入浴支援スタッフの業務日報より

利用者様もリラックスしてご入浴いただき、能登の皆様の優しさ感謝いたします。私自身、阪神大震災で避難所経験をしました。あの当時と比べると環境はだいぶ改善されましたが、あの時入った自衛隊のお風呂は今でも忘れることはありません。今回、微力ながらその恩返しの機会をいただきました。

入浴中に「本当に有難い、有難い」と何度も言いながら、「悲しくて涙が出るものかと思っていたら嬉しくても涙が出るものなのね」とお風呂の中で手を合わせて涙を流されていました。「これは心の汗でもあるのでたくさん流してスッキリしましょう!」とお伝えして私も心の汗をたくさんかきました。

日本在宅介護協会の活動



日本在宅介護協会は、介護事業者の経営支援に資するため、介護保険制度改正に向けた要望・提言をはじめとする様々な活動を行っています。以下、この1年の活動の中から、主な取り組みを紹介します。

行政機関への要望および意見交換

政治家・政党への要望および提言

日本在宅介護協会の 365 days

提出した意見書・要望書の一例

2023

4月

令和5年4月21日

令和5年度第1回常任理事会に自民党の石田昌宏参議院議員を招き、令和6年度介護報酬改定や介護業界を取り巻く諸課題について議論、意見交換を行いました。

5月

令和5年5月16日

当協会を含む介護関係の11団体が合同で首相官邸を訪問し、岸田総理と面会して物価高騰に伴う介護事業所の経営環境の厳しさを訴え、令和6年度介護報酬改定でのプラス改定の要望書を手交しました。

6月

令和5年5月22日

森会長が、自民党政務調査会社会保障制度調査会介護委員会に出席し、令和6年度介護報酬改定での基本報酬引き上げを要望しました。

7月

令和5年7月4日

4部会のメンバーが厚労省老健局認知症施策・地域介護推進課と面会し、石田昌宏参議院議員を交えて令和6年介護報酬改定に向けて意見交換会を行いました。各部会のサービスごとに改正点や課題改善に向けての要望書を手交しました。

8月

令和5年8月4日

森会長、北村副会長、香取専務理事が厚生労働省の間隆一郎老健局長及び認知症施策・地域介護推進課の和田幸典課長を表敬訪問し、令和6年度報酬改定について意見交換を行いました。

9月

令和5年9月15日

6月に議員立法で成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」について、実現に奔走された自民党の鈴木隼人衆議院議員を理事会に招き、同法成立の意義や条文の内容を解説していただくとともに、認知症介護の現状や課題について意見交換を行いました。



右端が日本在宅介護協会の森会長



介護報酬改定に関する厚労省との意見交換会

令和5年10月6日

介護関係12団体合同で自民党の麻生太郎副総裁と面会し、物価高騰の影響による経営環境の厳しさを訴え、介護報酬の引き上げを要望する文書を手交しました。

令和5年10月12日

森会長が厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課を訪問し、介護報酬の大幅引き上げや物価高騰に対する介護事業者への支援などを訴えました。

令和5年10月19日

介護関係12団体で首相官邸を訪問して岸田首相と二度目の面会を果たし、介護報酬引き上げに関する要望書を手交しました。続けて自民党の萩生田光一政調会長と面会し、同様に介護報酬引き上げを要望しました。また、12団体で合同記者会見を開き、介護経営の厳しい実態と次期報酬改定での引き上げを訴えました。



左端が日本在宅介護協会の稲葉副会長

令和5年11月7日

香取専務理事が自民党の「令和6年度予算税制改正等に関する関係団体懇談会」及び公明党の「令和6年度予算税制等に関するヒアリング」に出席し、介護報酬引き上げや各サービスの規制緩和等について意見を述べ、意見書を提出しました。

令和5年11月17日

介護関係19団体合同により都内のホテルで「介護現場で働く人々の暮らしとやりがいを支える集会」を開催し、介護現場の職員204名を集めて、継続的な賃上げと健全経営を求める決議文を、国会議員131名立ち合いのもと採択しました。令和6年度介護報酬改定の大幅引き上げに向けて、最後まで団結して行動することを確認しました。

令和5年11月27日

香取専務理事が自民党の「地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟」の総会に出席し、介護団体連名で介護報酬改定の大幅引き上げの要望書を、議連の麻生太郎会長に手交しました。

令和6年1月11日

森会長、稲葉副会長及び4部会の部会長が厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課の和田幸典課長と面会し、介護報酬改定における格段の配慮を要請しました。

3月

令和6年1月19日

森会長が首相官邸で行われた岸田総理と医療・介護関係団体との賃上げに関する会合に参加しました。

令和6年1月19日

理事会に後藤茂之大臣（経済再生担当、新しい資本主義担当、感染症危機管理担当、ほか）を招き、経済・財政の視点で見た介護報酬改定率決定の経緯等の講演をいただき、意見交換を行いました。

令和6年3月1日

森山常任理事が厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課の和田課長を訪問、訪問入浴車両の駐車許可申請に関する課題について意見交換と要請を行いました。

※役職名は当時。

10月

2月

2024

1月

11月

12月

令和
6
年度

通常総会 開催報告



令和6年6月25日、都内にて令和6年度 通常総会が行われました。総会後は厚労省による講演会、また、多くの方々にご参加いただいた懇親会も開催し、ともに盛会となりました。

開催日 令和6年6月25日
会場 ホテルルポール麹町
当日の流れ 通常総会
▼ 特別講演会
▼ 懇親会

議案と審議結果

第1号議案	令和5年度事業報告の件	第4号議案	令和6年度収支予算の件
第2号議案	令和5年度収支決算報告の件	第5号議案	新規理事選任の件
第3号議案	令和6年度事業計画の件	いずれの議案も原案通り承認可決されました。	

来賓挨拶



自由民主党 参議院議員

衛藤 晟一 氏

これから日本には非常に大きな課題があります。介護保険もあと15年ほどの間に総費用額を18兆円まで増やしていかないとなりません。新しい日本を作るため安定した介護保険制度が維持できるよう皆さま方と一緒にがんばっていくことができればと思います。



自由民主党 参議院議員

石田 昌宏 氏

人口が減っていく時代に介護の大事さをきちんと守りながら新しい仕組みを作っていくことが大事だと思っています。現場を担っている方々の知恵や工夫にヒントがあると思いますので貴会と一緒に未来を拓くための仕事をやらせていただきたいと思っています。



日本維新の会 衆議院議員

遠藤 良太 氏

私共は育成就労制度の創設において外国人の方に訪問介護に従事していただくよう訴え続け実現させました。実現したいことを意識しながら大臣に質問させていただいています。在宅協の皆さんからも様々な意見をどんどん言っていただきたいと思っています。

令和5年6月14日、共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下「認知症基本法」）が成立しました。同法の目的は「認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるよう」①認知症の人を含めた国民全体が、②人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する「共生社会」の実現を推進することです。

認知症基本法の令和6年1月1日の施行に先立ち「認知症と向き合う「幸齢社会」実現会議」が開催され、認知症と共に希望を持って生きるという新しい認知症観や認知症ご本人の発信が重視されるべきだ、社会全体のバリアフリー化を進めるべきだといった大きな方向性が示されました。これを踏まえて認知症施策推進基本計画の策定に入っていくというのが政府としての工程です。

令和6年度介護報酬改定においては、認知症基本法の考え方を受けて、訪問系サービス等における認知症専門ケア加算の見直し、認知症グループホーム・介護保険施設について認知症チームケア推進加算が新設されるなど認知症の対応力向上に向けた改定が行われました。



講演では認知症施策に関する基本情報、認知症施策推進大綱の概要、共生社会認知症基本法、令和6年度介護報酬改定事項にみる在宅サービスに係る認知症施策についての4つのテーマを取り上げ、和田課長による丁寧な説明が行われました。参加者は熱心に聞き入り、森山新会長はじめ、多くの方が質問に手を上げ、和田課長による応答が行われました。



講師

厚生労働省 老健局

認知症施策・地域介護推進課課長（当時）

和田 幸典 氏

新任理事・専務常任理事の紹介

令和6年度通常総会の決議をもって、新たに2名の方が理事に就任されました。また、森山典明新会長を筆頭とする新執行体制となり黒木悦子氏が新たに専務理事に就任されました。



新任専務理事

黒木 悦子 氏

株式会社ニテイ学館
マネージングダイレクター

諸先輩方と手を組み皆さま方と共に介護業界をさらなる進化、そして、成長・発展へと導いていきたいと思っています。



新任理事

香取 千枝 氏

株式会社やさしい手
取締役人事部長

女性の視点で新しいケアマネジメントづくりを実践し、よりよい介護サービスの実施を目指して努力してまいります。



新任理事

依田 雅 氏

株式会社ケア21
代表取締役社長

皆様と議論をし、連携しながら、業界の発展に寄与出来たらと思っていますのでご指導・ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

通常総会 開催報告

懇親会の様子

総会の後は、参加者どうしの親睦を深めるため懇親会を開催し、法人会員の総会参加者はじめ、ご来賓、講演会講師各位による多くのご参加を賜りました。

森山新会長のご挨拶に始まり、来賓の方々のご挨拶、そして、シルバースervice振興会 常務理事 久留善武氏の乾杯のご発声ののち会食と歓談が楽しまりました。参加者どうし、ふだんとは違った顔を見せあい、終始和やかなムードの中で情報交換をはかり親交を深め合いました。

途中、新任理事・新任専務理事のご挨拶、令和6年度能登半島地震で実際に支援活動に参加された職員の皆さんへの感謝状の贈呈も行われました。

懇親会の最後は、日本在宅介護協会の北村政美副会長による三本締めにより盛況のうちに幕を閉じました。



参議院議員・衛藤晟一氏、特別講演で講師を務めていただいた和田幸典氏にもご参加いただきました。



ご来賓の参議院議員・石田昌宏氏も総会参加者の皆さんと楽しく交流をはかられました。



森前会長と森山新会長とでねぎらいと励ましの言葉を交わし合うこんな一コマも見られました。



令和6年度能登半島地震の支援活動に貢献のあった法人会員に協会から感謝状が贈られました。



令和6年度能登半島地震の支援活動には協会会員の15社、37人の方々が貢献してくださいました。



多くの方が会食をともにし、普段とはまた違う雰囲気の中で交流をはかることができました。



最後は北村政美副会長による三本締めで盛況のうちに幕を閉じました。



退任理事の紹介

総会に先がけて前会長の森信介氏、前専務理事の香取幹氏より辞任のお申し出があり、令和6年度通常総会の終了をもって退任されました。



懇親会において、前会長の森信介氏、前専務理事の香取幹氏には、これまでのご貢献に敬意を表し、協会から花束を贈呈させていただきました。



退任会長

森 信介 氏

株式会社ニチイ学館
代表取締役社長

日本在宅介護協会の活動にあしかけ15年以上力を注いでまいりました。森山会長以下、新たな体制での更なる協会の発展を心から願っています。



退任専務理事

香取 幹 氏

株式会社やさしい手
代表取締役社長執行役員

長年のご厚情に感謝申し上げます。理事交代後も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。



会員事業所 Pick up



高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか、在宅介護の重要性は高まっています。このコーナーでは、特徴的な事業活動や先進的な取り組みで注目される会員の事業所をご紹介します。

「地域活動」を通じ「住み慣れた街」の介護の受け皿を目指して



法人名：株式会社ナイスケア 事業所名：訪問介護ナイスケア 所在地：東京都目黒区

株式会社ナイスケアの概要・特色

「住み慣れた街、地域で安心して暮らすことのできる手助けをさせて頂く」理念のもと、平成8年9月1日に設立。現在は東京都（目黒区・世田谷区・大田区）、川崎市（中原区）で在宅介護サービス（高齢・障害・児童）を提供しています。



スタッフが運営する「テキヤ」に子どもたちが集まります。

「街を盛り上げたい」と盆踊りに協力

株式会社ナイスケア 代表取締役の徳永泰行さん。「街を盛り上げたい」と地元商店会の理事も務め、盆踊りには15年以上前から協力しています。



お話を聞いたのは...

ガレージを開放してお祭りを応援

お祭りの開催に合わせて事業所のガレージを開放、新旧スタッフや地元の顔なじみが集まる交流の場として提供し、地域の行事に貢献しています。



目黒区大岡山駅周辺は4つの商店街が駅を南北で囲み、昔懐かしいムードと活気あふれる賑わいを見せています。その一画で訪問介護、訪問看護、居宅介護支援、福祉用具、住宅改修事業を行っているのが株式会社ナイスケアです。

介護事業者としての設立は平成9年ですが、その歩みはさらに古くさかのぼります。「当社は、そもそも昭和30年に祖母が設立した家政婦紹介所が前身です。以来、地域に根差し、地場・地元で町の困りごとや生活課題を引き受けてきました。不易流行を理念に、私たちが目指しているのは『地域のコンビニ介護屋』です」と、代表取締役・徳永泰行さんは語ります。

日々、大事にしているのは「地域活動」。取材に訪れた際も、まさに商店街の盆踊りに事業所を挙げて参加する日でした。

「子どもたちのためにヨーヨー釣りや型抜きを outlets します。景品はカブトムシです！」こちらはなんと三浦産

の天然もの！現地の知人に捕まえてもらい当日に送ってもらったそう。連携している仲間（医療・福祉関係）も70名近く遊びに来ていて熱気に溢れていました。

「労働ありきじゃなくて、事業には肩の力を抜いて取り組んでいます。但し、楽をするのではなく楽しむことが大切。その延長が結果に繋がっています」

楽しみも困りごと、地域と共有する。介護はいずれ誰もが世話になるもの。地域に根差しれば地元の人たちの住み慣れた町でその受け皿になることができる。電気・水道・ガス・ナイスケア！徳永社長が指すところにはそんな想いが込められています。

こうした考えは先ごろ成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の認知症の人が地域で安全・安心な日常生活を営むことを目指した基本理念にも通じるものでしょう。先を見据えた事業活動を展開されています。

部会・各支部の活動報告

当協会では、「訪問入浴部会」「訪問介護・居宅介護支援部会」「通所介護部会」「小規模多機能・グループホーム部会」の各部会がそれぞれ活動を行っています。

介護事業者の皆様が、サービスの質の向上や効率化につなげられるよう活動に取り組んでいます。

部会



訪問入浴部会

部会長 森山 典明
アースサポート株式会社
代表取締役社長

- 部会開催 全4回
令和5年6月29日【ハイブリッド開催（以下「Hyb開催」）】
令和5年8月28日【Hyb開催】
令和5年10月30日【Hyb開催】
令和6年2月15日【Hyb開催】

- 会員事業所数 計575事業所（全国シェア率 33.6%）
在宅協の森山会長を部会長として、委員7名、事務1名の計9名で構成されています。年1回、現場での事例発表を行う意見交換会を開催するなど、会員事業所のサービスの質の向上や効率化に向けた動きを積極的に行っています。



通所介護部会

部会長 高島 毅
株式会社ツクイ
代表取締役社長

- 部会開催 全4回
令和5年5月25日【Web開催】
令和5年8月24日【Web開催】
令和5年12月13日【Web開催】
令和6年3月7日【Web開催】

- 会員事業所数 計1907事業所（全国シェア率 7.8%）
在宅協の高島理事を部会長として、委員14名、事務2名の計17名で構成されています。部会は3ヶ月に1回、昨年12月には「科学的介護情報システム（LIFE）」の有効活用方法についてのセミナーを開催しています。



訪問介護・居宅介護支援部会

部会長 村木 剛
株式会社ベネッセスタイルケア
執行役員在宅事業本部 本部長

- 部会開催 全5回
令和5年5月18日【Web開催】
令和5年8月9日【Web開催】
令和5年8月30日【Web開催】
令和5年11月22日【Web開催】
令和6年2月21日【Web開催】

- 会員事業所数
＜訪問介護＞計3789事業所（全国シェア率 10.4%）
＜居宅介護支援＞計1520事業所（全国シェア率 3.9%）
在宅協の村木常任理事を部会長として、委員18名、事務2名の計21名で構成されています（昨年は香取前専務理事が部会長）。昨年秋に同部会内に「居宅介護支援」部門が発足した経緯もあり、全部会の中で委員数が最多となっています。部会は3ヶ月に1回開催。昨年セミナーは未実施でしたが、臨時部会を開き「訪問介護の外国人導入」について議論の機会を設けるなど、介護現場の声を聴く活動を積極的に行っています。



小規模多機能・グループホーム部会

部会長 小林 由憲
株式会社大起エンゼルヘルプ
代表取締役社長

- 部会開催 全6回
令和5年5月10日【Hyb開催】
令和5年7月12日【Hyb開催】
令和5年9月13日【Hyb開催】
令和5年11月8日【Hyb開催】
令和6年1月10日【Hyb開催】
令和6年3月13日【Hyb開催】

- 会員事業所数
＜小規模多機能＞計306事業所（全国シェア率 5.5%）
＜看護小規模多機能＞計93事業所（全国シェア率 10.3%）
＜認知症対応型共同生活介護＞計1269事業所（全国シェア率 9.0%）
在宅協の小林常任理事を部会長として、委員11名、事務1名の計13名で構成されています。部会は2ヶ月に1回、セミナーも毎月1回開催するなど、全部会の中で開催回数は最多を誇り、意見交換や効率化に向けた動きを積極的に行っています。

SARAYA

手指衛生をより身近に
そんな思いから生まれました

殺菌成分配合薬用ハンドソープ

各種ウイルス・細菌に効く！

- 超微細で濃密な泡が肌を包み込み、やさしく洗浄。
- 肌のうるおいキメを保つ成分を配合。

ホイップウォッシュ 無香 250mL泡ポンプ付

浪ハンドソープ

- 繰り返し使用してもべたつかず、サッパリとした使用感。
- 6種類の保湿成分で手荒れに配慮。

サニサーラ Aqua Light Hは、新型コロナウイルス、インフルエンザウイルスへの消毒効果が確認されています。
出典：Heracle et al., *Antimicrob. Sci.*, vol.27, No.4 ● 高見貴之 他、*感染症学* 51(1):13-16, 2023.

サニサーラ Aqua Light H 250mLポンプ付 指定医薬部外品

サラヤ株式会社 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8 TEL. (06) 6797-2525 <https://med.saraya.com/>

日本調剤の在宅医療 薬剤師訪問サービスのご案内

こんな薬局をお探してはありますか？

日本調剤 薬剤師訪問サービスなら対応できます

在宅医療専門チームが支援いたします

- ・小児薬物、緩和医療、心不全、糖尿病などの認定薬剤師が在籍
- ・外來業務とは切り離しているため、患者さまの希望に合わせた訪問が可能

麻薬や輸液など特殊調剤も対応できます

- ・無菌調剤設備を保有していますので、中心静脈栄養の混注や麻薬の持続皮下注への対応も可能

電子処方箋、ICTを活用した連携を強化

- ・電子処方箋、オンライン服薬指導などの体制、ICTによる多職種連携を積極的に進めています

お問い合わせ
TEL : 03-6810-0887
✉ : jp-shisetuzaitaku@nicho.co.jp

日本調剤
<https://www.nicho.co.jp>

各支部

北海道支部

：支部長 佐藤 稔

アースサポート株式会社
北日本エリア第一ブロック 統括マネージャー

東北支部

：支部長 植野 大作

アースサポート株式会社 執行役員 北日本統括部長

■ 支部総会 令和5年7月7日 Web開催

■ 幹事会

第1回 令和5年4月14日 Web開催

第2回 令和5年9月15日 Web開催

■ セミナー

① 令和6年1月26日 Hyb開催

「在宅介護サービス業高齢者雇用推進セミナー in 仙台」

② 令和6年2月21日 Web開催

「お薬と在宅生活の関連セミナー 自宅での服薬管理について学ぼう!」

講師：八畝 弘治 氏（日本調剤株式会社 東北支店 在宅医療部）

参加者：14名

③ 令和6年2月26日 Web開催

「職員が変わる!組織が変わる!会社が変わる! 理念行動指針実践術セミナー 第1弾」

講師：鳥居 賢一 氏（株式会社オリーブ 代表取締役）

参加者：10名

④ 令和6年3月25日 Web開催

「職員が変わる!組織が変わる!会社が変わる! 理念行動指針実践術セミナー 第2弾」

講師：鳥居 賢一 氏（株式会社オリーブ 代表取締役）

参加者：15名

千葉県支部

：支部長 佐藤 雅和

アースサポート株式会社
関東第四ブロック統括部長

■ 支部総会 令和5年7月13日 Web開催

■ 幹事会

第1回 令和5年4月20日 Web開催

第2回 令和5年7月13日 Web開催

第3回 令和5年10月18日 Web開催

第4回 令和6年3月25日 Web開催

■ セミナー

① 令和5年5月26日 Web開催

「実地指導から運営指導へ」

講師：後藤 佳苗 氏（一般社団法人あたご研究所 所長）

参加者：40名

② 令和6年3月21日 Web開催

「訪問介護事業者におけるBCPセミナー」

講師：岩永 美穂 氏（東京海上日動ベターライフサービス株式会社）

参加者：16名

東京・北関東支部

：支部長 室井 勝一郎

東京海上日動ベターライフサービス株式会社
執行役員 在宅介護事業部長

■ 支部総会 令和5年7月11日 Hyb開催

■ 幹事会

第1回 令和5年4月11日 Web開催

第2回 令和5年7月11日 Hyb開催

第3回 令和5年10月12日 Web開催

第4回 令和6年1月10日 Web開催

■ セミナー

① 令和5年5月17日 Web開催

「令和5年度東京都の施策を踏まえて、今後の事業所運営を考えよう」

講師：西川 篤史 氏（東京都福祉保健局 高齢社会対策部 介護保険課長）

参加者：36名

② 令和5年7月11日 Hyb開催

「第1回2024年介護保険制度改正の方向性」

講師：稲葉 雅之 氏（有限会社伊豆介護センター / 日本在宅介護協会副会長）、座小田 孝安氏（株式会社シダー / 全国介護事業者協議会理事長）

参加者：69名

③ 令和5年9月28日 Web開催

「石山麗子先生に聞く!適切なケアマネジメント手法について」

講師：石山 麗子 氏（国際医療福祉大学大学院教授）

参加者：252名

④ 令和5年10月20日 会場開催

「地域包括ケアの中の在宅医療～つるかめ診療所&つるかめカフェの場合～」

講師：鶴岡 優子 氏（つるかめ診療所 所長）

参加者：33名

⑤ 令和5年11月10日 Web開催

「2024年介護報酬改定 押さえておきたい重要ポイント解説」

講師：石田 昌宏 氏（自由民主党参議院議員）、小濱 道博 氏（小濱介護経営事務所 代表）

参加者：163名

⑥ 令和5年12月11日 Web開催

「どうなの?認知症新薬レカネマブについて」

講師：笹部 洋平 氏（有限会社グリーンエンタープライズ 代表取締役）

参加者：63名

⑦ 令和5年12月20日 Hyb開催

「在宅介護サービス業高齢者雇用推進セミナー in 東京」

⑧ 令和6年1月10日 Web開催

「第2回2024年介護保険制度改正の方向性」

ファシリテーター：網谷 敏数 氏（株式会社高齢者住宅新聞社）

登壇者：稲葉 雅之 氏（有限会社伊豆介護センター 日本在宅介護協会副会長）、座小田 孝安氏（株式会社シダー 全国介護事業者協議会理事長）

参加者：141名

⑨ 令和6年3月13日 Web開催

「次世代リーダーを応援!!地域包括ケアを支える若手リーダー育成WEBセミナー」

講師：鈴木 勝博 氏（株式会社わかばケアセンター 最高執行責任者）

参加者：20名

神奈川県支部

：支部長 森山 典明

アースサポート株式会社 代表取締役社長

■ 支部総会 令和5年7月10日 会場開催

■ 幹事会

第1回 令和5年5月22日 会場開催

第2回 令和5年7月10日 会場開催

第3回 令和5年9月25日 会場開催

第4回 令和5年11月21日 会場開催

第5回 令和6年2月14日 会場開催

■ セミナー

① 令和5年5月22日 Hyb開催

「高齢者を守る成年後見人制度」

講師：杉浦 幸信 氏（社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部 権利擁護推進担当部長兼権利擁護推進課長）

参加者：43名

② 令和5年7月10日 Hyb開催

「あらためて認知症とは」

講師：和田 行男 氏（株式会社大起エンゼルヘルプ 取締役）

参加者：47名

③ 令和5年11月21日 Hyb開催

「介護職の定着（リテンション）のためのマネジメント ～他業界との比較や働きがい・仕事の停滞等の観点から～」

一般社団法人日本在宅介護協会 推奨

退職給付制度

(退職金)

をご検討の方へ

・職員だけでなく理事・役員も加入できます

・老後の資産形成を促進します



はぐくみ企業年金

詳細な資料はこちら



はぐくみ企業年金のご案内

スマートフォンからQRを読み取り、資料ダウンロード専用フォームにアクセス

株式会社ベター・プレイス

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町9-9 三庚ビル9F

TEL: 03-5227-8222

WEB: <https://bpcom.jp/>

※この情報は2024年8月現在のものです。 ※ご購入に伴う注意点を確認の上、ご検討ください。詳細につきましては、(株)ベター・プレیسより、制度加入前に事業所・職員への説明を実施いたします。



【設立】 2002年7月4日

【認可】 国家公安委員会警察庁/関東経済産業局/国土交通省関東地方整備局/関東運輸局/東京都産業労働局/関東地方環境事務所

【主な事業】 ◎ETC事業

◎外国人技能実習生受入事業(2017年11月1日新制度導入に伴い)

一般監理団体[介護職種対応可]許可

◎特定技能外国人支援事業(2019年7月25日 登録支援機関認定)

お気軽にご相談ください!

TEL 03-6279-0758 FAX 03-6279-0757

〒160-0023 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル25階

<http://ryu-san-kyo.org/>

部会・各支部の活動報告

各支部

講師：山本 寛 氏（青山学院大学経営学部経営学 教授）
参加者：35名

静岡県支部 : 支部長 市川 明壽

株式会社アイケア 代表取締役会長
■ 支部総会 令和5年7月26日 Web開催
■ 幹事会 令和5年7月26日 Web開催

東海・北陸支部 : 支部長 石原 祥行

アースサポート株式会社 取締役 中日本統括部長
■ 支部総会 令和5年7月14日
■ 幹事会
第1回 令和5年5月26日 Web開催
第2回 令和5年7月14日 会場開催
第3回 令和5年9月26日 Web開催
第4回 令和5年11月24日 Web開催
第5回 令和6年1月23日 会場開催

■ セミナー

① 令和5年7月14日 Hyb開催
「成年後見制度の現状と課題」
講師：林 浩 氏（社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 名古屋市成年後見あんしんセンター主事）
参加者：38名
② 令和6年1月23日 Hyb開催
「在宅介護サービス業高齢者雇用推進セミナー in 名古屋」

信越支部 : 支部長 柳澤 美穂

エフビー介護サービス株式会社 代表取締役社長
■ 幹事会 令和5年10月24日 Web開催

近畿支部 : 支部長 北村 政美

ロングライフホールディング株式会社 取締役会長
■ 支部総会 令和5年7月7日 会場開催
■ 幹事会
第1回 令和5年4月25日 Web開催
第2回 令和5年5月31日 Web開催
第3回 令和5年9月20日 Web開催
第4回 令和5年12月5日 会場開催
第5回 令和6年2月2日 Hyb開催

■ セミナー

① 令和5年7月7日 会場開催
「介護事故からはじまる、過度なクレームや苦情、カスタマーハラスメントも含めた対応」
講師：鳥野 猛 氏（びわこ学院大学教育福祉学部長教授/株式会社福祉リスクマネジメント研究所所長/一般財団法人鳥野財団代表理事）
参加者：56名
② 令和5年12月5日 Hyb開催
「在宅介護サービス業高齢者雇用推進セミナー in 大阪」
③ 令和6年3月4日 Web開催
「看取りセミナー『人生の最終段階のケア』」
講師：山本 則子 氏（東京大学大学院 医学系研究科 教授）
参加者：103名

中国・四国支部 : 支部長 西川 直希

株式会社ニックス 専務取締役
■ 幹事会
第1回 令和5年7月13日 会場開催
（臨時）令和5年9月22日 Web開催
第2回 令和5年10月13日 Web開催

第3回 令和6年1月17日 Hyb開催

■ セミナー

令和5年10月27日 会場開催
「2024年報酬改定と制度改定に向けて～在宅介護事業者はどのようにすべきか～」
講師：妹尾 弘幸 氏（株式会社QOL サービス代表取締役社長）
参加者：70名
■ 事業所見学会
令和6年3月14日
『他の会社の事業所を見学してみたい』見学ツアー in やさしい手シニアリビングやさしえ倉田
参加者：14名

九州・沖縄支部 : 支部長 柳 倫明

麻生介護サービス株式会社 代表取締役社長
■ 支部総会 令和5年7月6日 Web開催
■ 幹事会
第1回 令和5年4月6日 Web開催
第2回 令和5年7月6日 Web開催
第3回 令和5年9月26日 Web開催
第4回 令和5年11月30日 Web開催
第5回 令和6年1月23日 Web開催

■ セミナー

① 令和5年12月13日 会場開催
「在宅介護サービス業高齢者雇用推進セミナー in 福岡」
② 令和6年2月16日 会場開催
「新春介護ビジネスストップセミナー 2024年報酬改定から予測できる介護事業者の生き残り戦略」
講師：西村 栄一 氏（株式会社ヘルプズ&カンパニー 代表取締役）
参加者：46名

JOYSOUNDが
機能訓練・レクで活用可能な
ケアの質を高める
1,100種類以上のコンテンツを
タブレットにしました。

健康王国 DX

大人気ユーチューバー出演！
Zoomを使用したオンラインレクも開催中！

フラミンゴ 萩野 てつまる

株式会社エクシング 03-6848-5008

KAERU

入居者さまの金銭管理を
KAERUカードで安心便利なキャッシュレスに！

介護職員 家族

キャッシュレスなら・・・
現金預かり不要！
記帳事務不要！
紛失/盗難リスク低減！

お気軽にお問い合わせください
sales@kaeru-inc.co.jp
<KAERU株式会社>

介護サービス利用者

大切な時間（トキ）を提供する

高齢社会・生産労働人口減少に対し、私たちは、**洗濯**を通じ介護業界へ貢献します



株式会社ジーユー・ライフ

Mail info@gulife.jp Tel 044-948-7566



Interview

東京大学大学院 山本則子教授

在宅介護に期待したいこと

東大看護 GNRC
目白台プロジェクトの
詳細はコチラ➡



プログラムを開発した主なメンバー。左から沼田華子氏、山本則子氏、前田明里氏。手に持っているのはプログラムのキャラクター護（まもる）くん。

Profile

- 山本則子：グローバルナーシングリサーチセンターセンター長、東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学 高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授
- 前田明里：同大学 地域看護学・公衆衛生看護学分野 助教
- 沼田華子：同大学 高齢者在宅長期ケア看護学分野 助教

地域全体で包括的な支援体制を構築 今後広く活用されることが期待

病気や障害があっても、自宅や住み慣れた地域で安心して過ごし続けたいというのは、多くの人々の願いでしょう。この願いの実現のため、日本では地域包括ケアシステムが発展してきました。このシステムを実働させるためには多くの職種が相互理解と連携に基づき力を発揮することが求められます。地域内の医療機関や介護事業所が横のつながりを持ちながら、地域全体で包括的な支援体制を構築することが求められていると考えています。

東京大学では、地域の人々のための診療所、訪問看護ステーションや学童などを備えた複合施設を2025年4月に文京区目白台に設立します。東大看護の教員が区民の方々と共同し、地域の人々がケアについて学ぶ機会を持ったり、健康上の相談をしたり、地域の医療・介護職が共に学ぶ機会を提供したりいたします。このような地域ケアのモデルは、今後広く活用されることが期待されます。日本在宅介護協会の皆様、ぜひ私たちの取り組みにご関心いただき、新しいケアの未来と一緒に築いていきましょう。



プログラムのキャラクター護（まもる）くん

「看取りケアについて一緒に学びませんか？」



東大が開発！
介護職・看護職向け
End-of-lifeケア
リスキルプログラム
2024度
受講者募集

詳細・お申込はHPをご覧ください。

東京大学 GNRC

https://gnrc.u-tokyo.ac.jp/



POINT1
看取りケアの基礎知識を
講義・ドラマから学べる
エキスパート講師から体系的
な看取りケアを学ぶことができ
ます（約4時間）

対象 在宅・施設分野で働く
介護職及び看護職
定員 なし



POINT2
オンデマンド講義で
好きな時に受講可能
オンデマンド教材ですのでご自身の
ペースで学ぶことができます

料金 5000円（オンライン決済）
団体申し込みによる団体割引が可能。
詳しくは以下メールアドレスにお問い合わせください。



POINT3
現場検証済み！
看取りケアの自信向上！
講義結果で、参加者の看取りケ
アに対する自信や意欲が向上す
ることが明らかにされています

東京大学グローバル
ナーシングリサーチセンター



eol-reskill-group@gcc.u-
tokyo.ac.jp

少子高齢多死時代を迎え、看取りについて、地域全体で支援体制を強化することがますます重要になっています。地域で支える看取りケアモデルを実現するには、介護職と看護職が共に学び、多職種との連携を深めることが不可欠です。そこで、私たちは「介護職・看護職向け End-of-life（看取り）リスキルプログラム」を開発しました。

このプログラムでは、在宅や施設で働く介護職・看護職が自信をもって看取りケアを実践できるよう、看取りケアを再現したドラマや、終末期の身体的・心理的变化、生活支援に関する7つのテーマをオンデマンド講義で学べるようにしました。どなたでもご参加いただければ、ご自身のペースで学習を進めることが可能です。終末期の利用者さんやご家族により質の高いケアを提供できるよう、ぜひ、本プログラムをご活用ください。

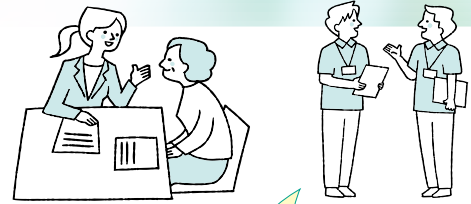
プログラム詳細 ➡



お申し込み先 ➡



研修会・セミナー一覽



当協会は、会員事業者を対象とした各種研修会やセミナーを開催しています。
訪問介護・通所介護・訪問入浴等のサービスを中心に、報酬改定動向や人材育成、あるいは感染対策といった、現場の課題に即した具体的テーマで行っています。
令和5年度は42回の研修会・セミナーを開催し、オンライン参加を含め約3,020人の方にご参加いただきました。

セミナー・研修

42回
のべ 3,020人

- 令和5年4月14日
(看護) 小規模多機能型居宅介護事業運営支援セミナーシリーズ
第1回「小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員に話を聞いてみよう!」
<パネルディスカッション>
講師: 和田 行男 氏 株式会社大起エンゼルヘルプ 執行役員 介護事業部部長

- 令和5年6月22日
(看護) 小規模多機能型居宅介護事業運営支援セミナーシリーズ
第2回『(看護) 小規模多機能型居宅介護の記録の整備について』
講師: 青木 たか子 氏 株式会社ニチイ学館 介護事業部 戦略推進部 教育研修課 シニアエキスパート

- 令和5年8月25日
(看護) 小規模多機能型居宅介護事業運営支援セミナーシリーズ
第3回『小規模多機能型居宅介護の事業運営について』
講師: 中村 徹也 氏 株式会社やさしい手 取締役執行役員



参加者の声

サービスに対する考え方や小規模ならではの楽しみ、やりがいに触れることが出来ました。

- 令和5年7月7日
「介護事故からはじまる、過度なクレームや苦情、カスタマーハラスメントも含めた対応」
講師: 鳥野 猛 氏 びわこ学院大学教育福祉学部長教授 / 株式会社福祉リスクマネジメント研究所長 / 一般財団法人鳥野財団代表理事

- 令和5年9月19日
グループホーム事業運営支援セミナーシリーズ
第3回『グループホームにおける共同生活介護について』
講師: 和田 行男 氏 株式会社大起エンゼルヘルプ 介護事業部部長

2023

4
Apr.

5
May

6
Jun.

7
Jul.

8
Aug.

9
Sep.

- 令和5年5月17日
令和5年度東京都の施策を踏まえて、今後の事業所運営を考えよう
第1部「令和5年度東京都における介護人材対策の取組、居宅サービス事業について」
第2部「令和5年度東京都の施策を受けて、介護事業所として取り組むべきこと」+意見交換
講師(第1部): 西川 篤史 氏 東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 介護保険課長
ファシリテーター(第2部): 井上 利恵 氏 日本在宅介護協会 東京・北関東支部 副支部長(株式会社ホームケア井上 代表取締役)

- 令和5年5月22日
高齢者を守る成年後見人制度
講師: 杉浦 幸信 氏 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部 権利擁護推進担当部長 兼 権利擁護推進課長

- 令和5年5月24日
グループホーム事業運営支援セミナーシリーズ
第1回「グループホームにおける基本支援の介護について」
講師: 杉本 浩司 氏 メディカル・ケア・サービス株式会社 コーポレートコミュニケーション室長/認知症戦略部長

- 令和5年5月26日
「実地指導から運営指導へ」
講師: 後藤 佳苗 氏 一般社団法人あたご研究所 所長

- 令和5年7月10日
あらためて認知症とは
講師: 和田 行男 氏 株式会社大起エンゼルヘルプ 取締役

- 令和5年7月11日
2024年介護保険制度改正の方向性
登壇者: 稲葉 雅之 氏 (有限会社伊豆介護センター 代表取締役) 一般社団法人 日本在宅介護協会 副会長
登壇者: 座小田 孝安 氏 (株式会社 シダー 代表取締役) 『民間事業者の質を高める』一般社団法人 全国介護事業者協議会 理事長
ファシリテーター: 香取 幹 氏 一般社団法人 日本在宅介護協会 専務理事(東京・北関東支部支部長)

- 令和5年7月14日
成年後見制度の現状と課題
講師: 林 浩 氏 社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 名古屋市成年後見あんしんセンター 主事

- 令和5年7月26日
グループホーム事業運営支援セミナーシリーズ
第2回『グループホームにおける事業運営について①』～グループホームの指定基準の理解と運営指導について～
講師: 近藤 祐介 氏 株式会社ニチイホールディングス 監査室 エキスパート

- 令和5年9月28日
石山麗子先生に聞く!
適切なケアマネジメント手法について
講師: 石山 麗子 氏 国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻

- 令和5年10月19日
(看護) 小規模多機能型居宅介護事業運営支援セミナーシリーズ
第4回『看護小規模多機能型居宅介護・小規模多機能型居宅介護の看護師に話を聞いてみよう!』
<パネルディスカッション>
講師: 和田 行男 氏 株式会社大起エンゼルヘルプ 介護事業部部長

- 令和5年10月20日
地域包括ケアの中の在宅医療～つるかめ診療所&つるかめカフェの場合～
講師: 鶴岡 優子 氏 つるかめ診療所 所長

- 令和5年10月25日
訪問入浴研修・意見交換会
≪事例発表テーマ≫
①人材育成・定着(株式会社ケアサービス)
②質の向上(株式会社ツクイ)
③ホスピタリティ及び付加価値について(アースサポート株式会社)

- ★本部
- 訪問入浴部会
- 訪問介護・居宅介護支援部会
- 通所介護部会
- 小規模多機能・グループホーム部会
- 東京・北関東支部
- 北海道支部
- 東北支部
- 千葉県支部
- 神奈川県支部
- 静岡県支部
- 東海・北陸支部
- 信越支部
- 近畿支部
- 中国・四国支部
- 九州・沖縄支部

今後の
研修・セミナーの
情報はこちら→



令和6年1月26日の
セミナーの様子



■ 令和5年10月27日
2024年度報酬改定と制度改定に向けて
在宅介護事業者はどのようにすべきか
講師：妹尾 弘幸氏 株式会社QOLサービス 代表取締役

■ 令和5年11月10日
2024年介護報酬改定
押さえておきたい重要ポイント解説
講師：石田 昌宏氏 参議院議員、厚生労働委員会、予算委員会理事
講師：小濱 道博氏 小濱介護経営事務所代表、C-MAS 介護事業経営研究会 最高顧問、C-SR (社)医療介護経営研究会 専務理事

■ 令和5年12月5日
■ 令和5年12月13日
■ 令和5年12月20日
在宅介護サービス業 高齢者雇用推進セミナー～高齢者も働きやすい介護事業所に向けて～
講師：白澤 政和氏 大阪市立大学名誉教授、桜美林大学大学院教授

■ 令和5年12月11日
どうなの？認知症新薬レカネマブについて
講師：笹野 洋平氏 有限会社グリーンエンタープライズ 代表取締役、有限会社ドラッグ林崎 代表取締役、一般社団法人明石市薬剤師会 顧問
講師：大吉 聖子氏 株式会社やさしい手 看護サービスライン 看護機第3エリア エリア長

● 令和5年12月19日
科学的介護情報システムLIFE
フィードバックの理解を10倍深める
講師：波戸 真之介氏 株式会社ツクイイノベーション推進室 シニアスペシャリスト

■ 令和6年2月16日
「新春介護ビジネスストップセミナー
2024年報酬改定から予測できる介護事業者の生き残り戦略」
講師：西村 栄一氏 株式会社ヘルプズ&カンパニー 代表取締役

● 令和6年2月19日
(看護)小規模多機能型居宅介護 事業運営支援セミナーシリーズ
第6回『介護保険制度の見直し(令和6年度報酬改定等)の方向性について』
※小規模多機能・看護小規模多機能型居宅介護
講師：田村 良一氏 セントケア・ホールディング株式会社 専務取締役執行役員/品質企画本部長

■ 令和6年2月21日
お薬と在宅生活の関連セミナー
自宅での服薬管理について学ぼう！
講師：八畝 紘治氏 日本調剤株式会社東北支店 在宅医療部

10
Oct.

11
Nov.

12
Dec.

2024
1
Jan.

2
Feb.

3
Mar.

● 令和5年11月20日
グループホーム事業運営支援セミナーシリーズ第4回『グループホームの事業運営について②』～グループホームにおける各種加算について～
講師：金谷 勇歩氏 株式会社ツクイサービス促進部 サービス品質課課長

参加者の声
集団指導の資料や、赤本、青本だけでは解釈がしにくかったため、細かい説明で分かりやすかったです。

■ 令和5年11月21日
神奈川県支部主催セミナー
「介護職の定着(リテンション)のためのマネジメント～他業界との比較や働きがい・仕事の停滞等の観点から」
講師：山本 寛氏 青山学院大学 経営学部経営学科 教授

● 令和5年11月27日
訪問入浴研修・意見交換会
《事例発表テーマ》
①看取り(アースサポート株式会社)
②質の向上(株式会社大起エンゼルヘルプ)
③訪問入浴のやりがい・よろこび(株式会社ニチイ学館)

● 令和5年12月22日
(看護)小規模多機能居宅介護事業運営支援セミナーシリーズ
第5回『小規模多機能・看護小規模多機能型居宅介護の事業運営について』
講師：檜山 円氏 株式会社ニチイ学館 事業統括本部 介護事業本部戦略推進部 教育研修課 チームリーダー

■ 令和6年1月10日
2024年介護保険制度改正の方向性
登壇者：稲葉 雅之氏 有限会社伊豆介護センター 代表取締役、一般社団法人 日本在宅介護協会 副会長
登壇者：座小田 孝安氏 『民間事業者の質を高める』一般社団法人 全国介護事業者協議会 理事長
ファシリテーター：網谷 敏数氏 株式会社高齢者住宅新聞社 代表取締役

■ 令和6年1月23日
■ 令和6年1月26日
在宅介護サービス業 高齢者雇用推進セミナー
講師：白澤 政和氏 大阪市立大学名誉教授、桜美林大学大学院教授

● 令和6年1月25日
グループホーム事業運営支援セミナーシリーズ
第5回『グループホームにおける看取りケアを考える』
講師：杉本 浩司氏 メディカル・ケア・サービス株式会社 コーポレートコミュニケーション室長/認知症戦略部長

■ 令和6年3月4日
看取りセミナー
「人生の最終段階のケア」
講師：山本 則子氏 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野 教授、グローバルナースングリサーチセンター長

■ 令和6年3月13日
地域包括ケアを支える若手リーダー育成WEBセミナー
鈴木 勝博氏 株式会社わかばケアセンター 最高執行責任者(COO)

■ 令和6年3月21日
「訪問介護事業者におけるBCPセミナー」
講師：岩永 美穂氏 東京海上日動ベターライフサービス株式会社

■ 令和6年3月25日
職員が変わる!組織が変わる!会社が変わる!職員が辞めない組織風土づくり(実践編)WEBセミナー
講師：鳥居 賢一氏 株式会社オーヴ代表取締役

★ 令和6年3月28日
令和6年度 介護報酬改定に伴う特別セミナー
ご挨拶：間隆一郎氏 厚生労働省老健局 局長
講師：和田 幸典氏 厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課 課長

会員法人一覧



221 法人
(令和6年9月時点)

東京・北関東支部

正会員

- アースサポート株式会社
- 株式会社全労済ウィック
- 総合警備保障株式会社
- SOMPO ケア株式会社
- 株式会社大起エンゼルヘルプ
- 東京海上日動ベターライフサービス株式会社
- 株式会社ニチイ学館
- 株式会社ベネッセスタイルケア
- ミアヘルサ株式会社
- メディカル・ケア・サービス株式会社
- 株式会社やさしい手
- 株式会社ケアサービス
- セントケア・ホールディング株式会社
- 株式会社デベロ
- 株式会社愛誠会
- 株式会社 ACA
- 株式会社大崎ホームヘルプサービス
- 株式会社学研ココファン
- 株式会社 SOYOKAZE
- 有限会社玉川ケアサービス
- 東電パートナーズ株式会社
- 株式会社ナイスケア
- 株式会社日本介護ベンチャーコンサルティンンググループ
- 日本リック株式会社
- 株式会社ハナマイ
- 株式会社ホームケア井上
- 三菱電機ライフサービス株式会社
- 明治安田システム・テクノロジー株式会社
- 会社 介護の広場本部
- 株式会社やさしい手甲府
- 株式会社陽光ヘルプ

賛同会員

- あいケアステーション株式会社
- 株式会社あかりの里
- 有限会社紫陽花ケアサポート日立
- 株式会社アローズケア
- 一般社団法人茨城県福祉サービス振興会
- 株式会社エス・エム・エス
- 有限会社えるはあと
- エン・ジャパン株式会社
- 株式会社カナミックネットワーク
- 株式会社木万屋商会
- QLC プロデュース株式会社
- 株式会社金星
- 株式会社グッドライフケア東京
- 特定非営利活動法人グレースケア機構
- 株式会社ケアプロデュース
- 株式会社ケアメイト
- 株式会社ケアリッツ・アンド・パートナーズ
- ケアレックス株式会社
- 株式会社ケアワーク弥生
- KF ケミカル株式会社
- 医療法人社団康明会
- 株式会社高齢者住宅新聞社
- コニカミノルタ株式会社
- 株式会社コンダクト
- 埼玉県よろず支援拠点
- 株式会社さくらモンデックス
- 株式会社サンケイビルウェルケア
- CBC 株式会社
- 株式会社シーン
- シルバーサポート株式会社
- 弁護士法人親和法律事務所
- ダイオーミウラ株式会社

- 株式会社太平洋シルバーサービス
- 一般社団法人だんだん会
- 東急ウェルネス株式会社
- 株式会社トーリツ
- トヨタモビリティサービス株式会社
- 株式会社トランス・アイ
- 株式会社夏樹
- 株式会社日本エルダリーケアサービス
- 株式会社日本ケアサプライ
- 有限会社はぎ介護センター
- HULL 株式会社
- 株式会社ピアン
- ヒューマンライフケア株式会社
- 有限会社ブライトケア
- 株式会社文創堂
- 町田ガス株式会社
- 株式会社マップ・コミュニケーションズ
- 株式会社三鷹ナース・ヘルパーセンター
- 社会福祉法人みたか福祉会
- ミモザ株式会社
- 明治安田収納ビジネスサービス株式会社
- 株式会社モテギ
- 有限会社森田ケアーズ
- 有限会社ユビテル
- 医療法人社団洋誠会
- 株式会社ルネサンス
- 株式会社レインボーハート
- 株式会社わかばケアセンター

北海道支部

賛同会員

- 有限会社そうせい舎

東北支部

賛同会員

- 特定非営利活動法人あじさい clarens (クララン)
- 株式会社ここみケア

千葉県支部

正会員

- 医療法人社団豊寿会
- 株式会社ヤックスケアサービス

賛同会員

- 合同会社アマテラス

神奈川県支部

正会員

- 株式会社ツクイ
- 有限会社アズサケアサービス
- 株式会社グレイスケア
- 株式会社横浜ハウネス

賛同会員

- 株式会社アルブスケアハート
- 株式会社エクシオジャパン
- 株式会社お元気福祉サービス
- 特定非営利活動法人サポートめぐみ
- 株式会社ジーユー・ライフ
- 株式会社フードケア
- 特定非営利活動法人フレンドシップあさひ
- 有限会社 Very Life Group
- 株式会社むつ花

令和6年度役員

【会長】

森山 典明（アースサポート株式会社 代表取締役社長）

【副会長】

北村 政美（ロングライフホールディング株式会社 取締役会長）

稲葉 雅之（有限会社伊豆介護センター 代表取締役社長）

【専務理事】

黒木 悦子（株式会社ニチイ学館 マネージングダイレクター）

【常任理事】

菊井 徹也（SOMPOケア株式会社 取締役執行役員 CAO）

村木 剛（株式会社ベネッセスタイルケア 執行役員在宅事業本部長）

青木 文恵（ミアヘルサ株式会社 代表取締役社長）

小林 由憲（株式会社大起エンゼルヘルプ 代表取締役社長）

【理事】

宇田川 智子（株式会社アイケア 代表取締役社長）

佐々木 昇（麻生介護サービス株式会社 常務取締役）

柳澤 美穂（エフビー介護サービス株式会社 代表取締役社長）

依田 雅（株式会社ケア21 代表取締役社長）

毎田 糸美（コウダイケアサービス株式会社 代表取締役）

福田 光正（社会福祉法人正福会 理事長）

成田 英彰（株式会社全労済ウィック 代表取締役専務）

熊谷 敬（総合警備保障株式会社 取締役常務執行役員）

高島 毅（株式会社ツクイ 代表取締役社長）

室井 勝一郎（東京海上日動ベターライフサービス株式会社 執行役員 在宅介護事業部長）

浅野 雅良（メディカル・ケア・サービス株式会社 常務取締役 西日本事業統括部 部長）

香取 千枝（株式会社やさしい手 取締役人事部部長）

【監事】

福原 俊晴（株式会社ケアサービス 代表取締役社長）

瀧井 創（セントケア・ホールディング株式会社 常務取締役 執行役員）

浅野 由美（株式会社デベロ 代表取締役社長）

（理事・監事は社名50音順）

近畿支部

正会員

- 株式会社ケア 21
- コウダイケアサービス株式会社
- 社会福祉法人正福会
- ロングライフホールディング株式会社
合同会社 ALS ケア京都上賀茂
株式会社シルバージャパン

賛同会員

- 合同会社あさひ
- MIC 株式会社
- 合同会社カリス
- 社会福祉法人秀栄会
- スマリンケアライフ株式会社
- 株式会社ディグリス

ヘルパー会議室

- みとうメディカル株式会社
- 有限会社悠久
- 有限会社ライフケアひまわり
- 合同会社 LINK
- 株式会社リンクサービス
- 株式会社わたぼうし

静岡県支部

正会員

- 株式会社アイケア
- 有限会社伊豆介護センター
株式会社コスモスケアサービス

賛同会員

- 株式会社あいの手
- 有限会社アサヒケアサービス
- 株式会社アマノ
- 株式会社安里
- 株式会社エポックケアサービス
- 特定非営利活動法人おおぶち居宅支援事業所
- ケア・フリー静岡株式会社
- 株式会社コミュニティワーク
- 静岡鉄道株式会社
- 株式会社シフックス
- TKS 株式会社
- 株式会社東海道シグマ
- 株式会社鳩のつえ
- 株式会社バナホーム静岡
- 有限会社ハレルヤ
- 株式会社 Plai
- ヤマザキメディカルケアアソシエーション株式会社
- 有限会社吉原介護センター

東海・北陸支部

正会員

- Plus Fukushi 株式会社

賛同会員

- 株式会社 AIM
- 介護タクシークマさん合同会社
- 株式会社クレイドル

- 杉友商事株式会社
- 有限会社ナイスサポート
- 株式会社波の女
- 株式会社マザーズ
- 合同会社まほろば会
- 株式会社碧介護サービス

中国・四国支部

正会員

- 株式会社土屋
- 株式会社ニックス

賛同会員

- 医療法人社団聖仁会
- 株式会社尚建
- 株式会社 Lib

九州・沖縄支部

正会員

- 麻生介護サービス株式会社
- 社会福祉法人アイリス
- 株式会社アスパル
- 麻生メディカルサービス株式会社
- 社会医療法人原土井病院
- 有限会社ゆうしん

賛同会員

- 有限会社アヴェイル
- 麻生教育サービス株式会社
- イベントホライズン株式会社

- 株式会社 IWASAKI
- 株式会社ウィズグループ
- エース印刷株式会社
- 株式会社エルエス
- 北九州福祉サービス株式会社
- 北九州ヘルスケアサービス株式会社
- 有限会社クリンジャパン
- 株式会社クローバー
- 有限会社ケア・ネット・なずな
- 株式会社ケアワーク九州

- 株式会社シダー
- 株式会社末広福祉会
- スターフィールド株式会社
- 大洋株式会社
- 株式会社 ttt
- 社会医療法人福西会
- 株式会社 PRO
- 合同会社 payforward
- 株式会社メディケア
- 有限会社ユニゾン

信越支部

正会員

- エフビー介護サービス株式会社

賛同会員

- 株式会社エフテック
- 有限会社ケーアンドケーメディカル
- 社会福祉法人博悠会
- 株式会社東日本福祉経営サービス

特別会員

株式会社 IT サポート / IT FORCE 株式会社 / 株式会社アンカー / 株式会社エクシング / 株式会社大塚商会 / KAERU 株式会社 / 花王株式会社 / 株式会社カンリー / サイクループ株式会社 / ソニーネットワークコミュニケーションズライフスタイル株式会社 / 株式会社第一興商 / ダイハツ工業株式会社 / 東京サラヤ株式会社 / TOPPAN 株式会社 / 日本製紙クレシア株式会社 / 日本調剤株式会社 / 株式会社ベター・ブレイス / 三菱オートリース株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社 Rehab for JAPAN / 流通産業協同組合 / 株式会社オレンジ社

新会員紹介

正会員

株式会社土屋

岡山県井原市井原町 192-2
久安セントラルビル 2F



代表者：CEO 最高経営責任者 高浜 敏之
設立：2020年8月 事業所数：125ヶ所
従業員数：2,646名

グループ事業：ホームケア土屋（重度訪問介護/居宅介護/訪問介護）、定期巡回サービス土屋（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）、ナーシングプラス土屋（訪問看護）、デイホーム土屋（通所介護）、アクティブプレイス土屋（生活介護）、土屋ケアカレッジ（介護系資格研修機関）、土屋総研（シンクタンク）、土屋パブリッシング（電子書籍出版）、CSR活動 TERRATETTO（子育て支援・知的障がい者シェアハウス）

子会社：8社

正会員

株式会社学研ココファン

東京都品川区西五反田 2-11-8
学研ビル

Gakken

代表者：代表取締役社長 森 猛
創立：2008年 資本金：9,000万円
事業内容：サービス付き高齢者向け住宅の企画・開発・運営、指定居宅サービス事業、指定居宅介護支援事業、フランチャイズ事業、不動産賃貸に関する事業、その他付帯する一切の事業
事業所数：サービス付き高齢者向け住宅…184、介護付き有料老人ホーム…8、住宅型有料老人ホーム…7、訪問介護…161、通所介護…49、居宅介護支援…28、グループホーム他…3
企業理念：『すべての人が心ゆたかに生きることを願い 今日感動・満足・安心と明日への夢・希望を提供します』

入浴車（軽自動車タイプ）OB-N660D2

せまい道でもキビキビ走るコンパクトカー



最大4名乗車



研修等で1名追加での同乗が必要な場合でも対応可能です。

軽量浴槽「FB-12L」



従来の分割浴槽から約6kg軽量化することにより、スタッフの方々の作業負担を軽減します。

多様なニーズにお応えするラインナップ



お問い合わせ



☎ 310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2
☎ 029-247-2211 (代) FAX 029-247-2214
<http://www.develo-group.co.jp>



日本在宅介護協会 概要・沿革

日本在宅介護協会は、介護サービスの質的向上と充実に寄与し、広く一般に対する介護の必要性の啓発およびサービス利用の普及浸透、民間介護サービス事業者の健全な発展を支援し、高齢化社会の安寧に寄与することを目指しています。

- 昭和63年9月 全国入浴福祉事業協議会設立
- 平成元年11月 全国在宅介護事業協議会設立
- 平成10年11月 日本在宅サービス事業者協会設立
(全国入浴福祉事業協議会と全国在宅介護事業協議会が合併)
- 平成14年5月 有限責任中間法人 日本在宅介護協会設立
(新法施行に伴い法人格を取得)
- 平成21年6月 一般社団法人 日本在宅介護協会に移行

【会員法人数】

- 正会員 55 社
 - 賛同会員 144 社
 - 特別会員 22 社
 - 合計 221 社
- (令和 6 年 9 月 20 日現在)

【事務局】

一般社団法人 日本在宅介護協会 事務局
〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-18-14 廣田ビル 3 階
TEL 03-3351-2885
FAX 03-3351-2887

協会ホームページ <https://www.zaitaku-kyo.gr.jp>
協会メールアドレス zaitaku@zaitaku-kyo.gr.jp

【アクセスマップ】

